

平成24年第2回朝日町議会定例会会議録(第1号)

平成24年6月6日(水曜日)午前10時00分開議

議事日程(第1号)

- 第1 会議録署名議員の指名
 - 第2 会期の決定
 - 第3 議長諸報告
 - 第4 永年勤続議員表彰の件
 - 第5 議案第31号から議案第42号まで並びに報告第1号
(提案理由説明、質疑)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
 - 日程第2 会期の決定
 - 日程第3 議長諸報告
 - 日程第4 永年勤続議員表彰の件
 - 日程第5 議案第31号から議案第42号まで並びに報告第1号
(提案理由説明、質疑)
-

出席議員(10人)

- | | |
|----|-------|
| 1番 | 加藤好進君 |
| 2番 | 水間秀雄君 |
| 3番 | 笹原靖直君 |
| 4番 | 西岡良則君 |
| 5番 | 蓬澤博君 |
| 6番 | 水野仁士君 |
| 7番 | 長崎智子君 |
| 8番 | 大森憲平君 |
| 9番 | 水島一友君 |

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

町	長	脇	四計夫 君										
副	町	長	竹内 寿実 君										
教	育	長	永井 孝之 君										
まちづくり推進統括監			大井 幸司 君										
企画政策室	長		小杉 嘉博 君										
総	務	課	長	山崎 富士夫 君									
財	務	課	長	大村 浩 君									
住	民	・	子	ど	も	課	長	数	家	善	継	君	
健	康	課	長	清	水	明	夫	君					
産	業	課	長	小	川	雅	幸	君					
建	設	課	長	坂	口	弘	文	君					
会	計	管	理	者	谷	口	宗	次	君				
あさひ総合病院事務部長				山	崎	秀	行	君					
あさひ総合病院事務部次長				寺	崎	昭	彦	君					
在宅介護支援センター所長				宇	田	速	雄	君					
消	防	本	部	次	長	谷	口	優	君				
消	防	署	長	大	井	康	司	君					
教	育	委	員	会	事	務	局	長	水	島	康	彦	君

職務のため出席した事務局職員

事	務	局	長	道	用	慎	一
主			査	吉	田	朗	

(午前10時02分)

開会の宣告

議長(大森憲平君) ただいま出席議員数は10人で、定足数に達しておりますので、これより平成24年第2回朝日町議会定例会を開催し、直ちに本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(大森憲平君) 議事日程は、お手元に配付したとおりであります。
会議の運営につきましては、格段のご協力をお願いいたします。

会議録署名議員の指名

議長(大森憲平君) これより、本日の日程に入ります。

会議録署名議員の指名を行います。

7番 長崎智子君

9番 水島一友君

を指名いたします。

会期の決定

議長（大森憲平君） 次に、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から6月20日までの15日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（大森憲平君） ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から6月20日までの15日間とすることに決定いたしました。

議長（大森憲平君） この際、暫時休憩いたします。

（午前10時03分）

〔休憩中に常任委員会の日程を協議〕

（午前10時04分）

議長（大森憲平君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

常任委員会の日程は、総務産業委員会は15日、18日、民生教育委員会は15日、18日と決定いたしました。

なお、お手元に配付してあります会期日程案を日程にかえさせていただきます。

議長諸報告

議長（大森憲平君） 次に、3月定例会以降の諸般について、5点の報告をいたします。

第1点目は、平成24年第1回朝日町議会定例会において採択されました議員提出議案第3号 戸別所得補償制度の見直し等、農業政策の立て直しを求める意見書、議員提出議案第4号 国民的な議論の下に年金制度抜本改革の制度設計を求める意見書、議員提出議案第5号 特定疾患治療研究事業の対象疾患の安易な見直しに反対する意見書については、平成24年3月27日付で、関係機関へ提出いたしました。

第2点目は、さる4月18日に富山県議会、市議会議長会、町村議会議長会の3団体によるJR西日本大阪本社への要請行動が実施され、並行在来線の安定経営の実現についての要請文とそれぞれの団体の決議文を提出してまいりました。

第3点目は、さる5月27日に東京朝日会総会が東京の神田学士会館で開催され、水島副議長、笹原議員、私の3名が参加しました。

総会では、役員改選及び平成23年度事業報告・会計報告並びに平成24年度事業計画案について提案され、原案どおり承認、可決されました。

また、引き続き行われました懇親会では、会員の皆さんと「ふるさと朝日」の思い出を語り合い、懇親を深めてまいりました。

第4点目は、さる5月29日、30日の両日、東京メルパルクホールにおいて第37回町村議会議長・副議長研修会が開催され、今後の町村議会のあり方と自治制度について研修してまいりました。

第5点目は、6月4日、富山市において富山県町村議長会臨時総会が開催され、平成23年度事業報告、会計報告について提案され、原案どおり承認されました。

以上で私からの報告を終わります。

永年勤続議員表彰の件

議長（大森憲平君） これより、永年勤続議員表彰の件を議題といたします。

朝日町議会表彰内規第2条の規定により、10年勤続議員表彰者として長崎智子議員、水野仁士議員が表彰対象者になります。

地方自治法第117条の規定により、長崎智子議員、水野仁士議員の退席を求めます。

〔長崎智子議員、水野仁士議員が退席〕

議長（大森憲平君） お諮りいたします。

朝日町議会議員表彰内規第2条の規定により、議員在職10年の功績をたたえ、永年勤続議員として表彰を受けられますのは、長崎智子議員、水野仁士議員であります。

表彰文につきましては、お手元に配付したとおりの内容で表彰いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（大森憲平君） ご異議なしと認めます。

よって、永年勤続議員表彰の件は、原案のとおり可決されました。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時09分）

〔休憩中 長崎智子議員、水野仁士議員が着席した後、永年勤続議員の表彰式を行い、表彰状及び記念品を授与。議会を代表して大森憲平議長が祝辞、脇四計夫町長が祝辞、受賞者を代表して長崎智子議員が謝辞を述べる〕

（午前10時25分）

議長（大森憲平君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第31号から議案第42号

まで並びに報告第1号

議長（大森憲平君） これより、議案第31号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第2号）から議案第42号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第9号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第1号）までの12議案並びに報告第1号について一括議題といたします。

提案理由説明

議長（大森憲平君） 提案理由の説明を求めます。

脇町長。

〔町長 脇四計夫君 登壇〕

町長（脇四計夫君） 平成24年第2回朝日町議会定例会に当たりまして、提案いたしました議案についてその概要をご説明申し上げ、あわせて町政における課題となっております事柄についてもご説明をさせていただきます。

それでは、提出議案について申し上げます。

まず初めに、予算案件について申し上げます。

議案第31号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ6,910万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ69億796万5,000円といたしたいものであります。

補正いたします財源は、県支出金1,284万3,000円、繰越金3,116万3,000円、町債2,510万円であります。

歳出につきましては、主なものとしまして、老人福祉センター運営費に261万6,000円、生活環境施設等整備事業貸付金に600万円、水田農業生産振興対策事業に1,577万3,000円、消防署運営費に3,815万2,000円としております。

議案第32号 平成24年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ321万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5,700万2,000円といたしたいものであります。

これは、町内にあります2つの簡易水道組合に町飲料水共同給水施設補助金を支出したいものであります。

次に、条例案件について申し上げます。

議案第33号 あさひコミュニティホールアゼリア条例制定の件は、朝日商業開発株式会社

からの取得を進めておりましたアゼリアホールにつきまして、今月末をもって取得手続が完了することから、施設設置条例を制定するものであります。

議案第34号 朝日町印鑑条例一部改正の件及び議案第35号 富山県後期高齢者医療広域連合規約の変更の件は、「住民基本台帳法の一部を改正する法律」並びに「出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律」が本年7月9日から施行されますことに伴いまして「外国人登録法」が廃止されることにより、所要の改正を行うものであります。

次に、専決処分の件について申し上げます。

議案第36号 平成23年度朝日町一般会計補正予算（第9号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億8,914万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ80億2,385万6,000円としたものであります。

歳出につきましては、平成23年度決算見込みによる事務、事業等の精算、基金の積み立てが主なものであります。

議案第37号 平成23年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）は、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ1億3,468万8,000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ15億3,402万4,000円としたものであります。

議案第38号 平成23年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ988万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億1,417万5,000円としたものであります。

議案第39号 平成23年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ252万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6,703万5,000円としたものであります。

議案第40号 平成23年度朝日町下水道特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ1億9,555万8,000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億491万2,000円としたものであります。

議案第41号 朝日町税条例一部改正の件は、「地方税法の一部を改正する法律」及び「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」等の施行に伴い、所要の改正を行ったものであります。

議案第42号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に、

歳入歳出それぞれ2,821万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ68億3,885万9,000円としたものであります。

これは、泊中心市街地の再整備を行うため測量業務を行いたいこと並びに町道湯の瀬北又線の災害現場が拡大したことから、事業費を増額し、復旧工事を行うものであります。

次に、報告案件について申し上げます。

報告第1号 平成23年度朝日町緑越明許費繰越計算書は、財産管理事務費のほか7件の繰越明許費に係るものであります。

以上、本定例会に提出いたしました諸案件についての説明といたします。

引き続きまして、議案以外の町政における重要課題について申し上げます。

まず初めに、よこお団地の販売促進対策について申し上げます。

よこお団地につきましては、平成15年の分譲開始以来、10年を迎えようとしておりますが、依然として半分以上が売れ残っている状況にあります。

このことから、販売を促進し、若い人たちの定住を推進するために、販売価格を周辺の実勢価格に見直し、大幅な減額改定をいたしました。

その内容につきましては、「18歳未満の子どもを養育されている世帯」や「家族に35歳以下の者が含まれる世帯」に対しては、見直した販売価格からさらに25%を控除する特典を新たに設けました。

また、町外から転入される方につきましても、同様に、販売価格の25%を控除する特典を付与する制度に改めたところであります。

さらに、より柔軟に住環境の整備が図れるよう、2区画販売、2つの区画を同一時に販売する、あるいは分割販売も可能とするなど、販売条件についても緩和をしたところであります。

町といたしましては、こうした販売価格や特典の見直し、販売条件の緩和などについて積極的にPRに努め、より一層の転入促進と定住化推進に努めてまいりたいと考えておるところであります。

次に、特別養護老人ホーム「有磯苑」の増床について申し上げます。

昨年から、社会福祉法人有磯会が進めてまいりました特別養護老人ホーム「有磯苑」の増築工事につきましては、ことしの大雪などの天候不順によりまして、ご心配をおかけしておりましたが、先月工事が完了し、今月9日土曜日に、めでたく竣工式が挙行されることになっております。また、同日9日の午後から翌10日には、町民の皆様にも同施設を見学いただ

く見学会が実施されるほか、入所者の受け入れについては6月18日から順次行われると伺っているところであります。

町民の皆さんに愛され、誇りとなる施設になるよう期待をしているところであります。

最後に、まちづくりについてご説明をさせていただきます。

当町におけるまちづくり構想にとって、泊中心市街地の活性化は重要施策の1つであると考えております。

このことから、これまでも、本町五差路付近における買い物弱者のための生鮮食品、日用品の販売及び宅配の拠点施設や地産地消を展開できる直売施設などの整備について、朝日町商工会とともに検討してきたところであります。

そのような中、4月初旬に本町五差路の旧アサヒプラザ跡地の土地所有者と医療関係のコンサルタントから町に対して、旧アサヒプラザ跡地に在宅医療、訪問医療を担う内科医院を開業したいとの申し出がありました。

当該地は、泊市街地の中心部にありまして、商業用地として栄えた場所という背景がある上に、まちづくりのかぎを握る重要な場所でもあります。

旧アサヒプラザ跡地のまん中に内科医院が整備された場合、当町のまちづくりの構想に支障を来すことから、商業関連施設を含めた施設配置の検討を行いました。

その後、5月中旬に医療関係コンサルタントから、開院に向けてのスケジュールとして、ことし10月に建築工事に着手し、来年5月には開院を目指しているとの正式な申し出及び説明がありました。

高齢者比率の高い当町にとって、この医院の開院につきましては、あさひ総合病院との連携や外来・入院診療の機能分化が図れることから、町民の医療・介護・福祉の向上に寄与する施設である上、同じ高齢者支援となる買い物弱者支援施設整備とともに重要かつ必要な施設であると判断をいたしました。

また、五差路における訪問医療施設の開院や買い物弱者対策施設につきましては、町が検討しております「歩いて楽しめるまちづくり」に向けた重要な要素であると位置づけており、積極的に推進をしてまいりたいと考えております。

以上をもちまして、提案理由の説明と町政に対する重要課題の説明とさせていただきます。

何とぞご審議の上、議決を賜りますようお願いをいたします。

議長（大森憲平君） これより、議案並びに報告1件について細部説明を行います。

説明は休憩中に行います。

この際、暫時休憩いたします。

(午前10時40分)

〔休憩中に、財務課長(大村浩君)が議案第31号、議案第32号及び議案第36号から議案第42号まで並びに報告第1号について、産業課長(小川雅幸君)が議案第33号について、住民・子ども課長(数家善継君)が議案第34号について、健康課長(清水明夫君)が議案第35号について細部説明を行う〕

(午前11時36分)

議長(大森憲平君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

質 疑

議長(大森憲平君) これより、上程されております議案第31号 平成24年度朝日町一般会計補正予算(第2号)から議案第42号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第9号 平成24年度朝日町一般会計補正予算(第1号)までの12議案並びに報告第1号に対する質疑であります。

これより、上程案件に対する質疑を行います。

ご承知のことではありますが、質疑に当たっては挙手をするとともに、発言ボタンを押していただくようお願いいたします。

なお、予算書につきましては、最初に該当するページを言ってから質疑をしてください。

また、質疑は簡潔に、質疑に対する答弁は適切をお願いいたします。

順次、発言を許します。

何かございませんか。

水島一友君。

9番(水島一友君) 2点だけお願いしたいと思います。

専決処分の議案第36号ですけれども、まず24ページの社会福祉費、老人福祉費の説明欄、先ほど有磯苑のスプリンクラーの説明がありまして、入札残ということでありまして、予算では2,148万7,000円のところ、1,153万6,000円が残ったということでありまして、すべての工事が完了したのか、それとも諸般の事情でこんな金額になったのか説明を願います。

もう1点は、34ページの一番最後に、教育総務費の施設費の中で特定財源の諸収入400万があるわけですけれども、これの説明をお願いしたいと思います。

議長(大森憲平君) ただいまの水島一友君の質疑に対する答弁を求めます。

清水健康課長。

健康課長（清水明夫君） 24ページの老人福祉施設費の中の有磯苑スプリンクラー工事についてであります。これにつきましては、既存部分の有磯苑のスプリンクラー工事を平成23年度中に終了するというので進めてまいりました。

この負担金につきましては、有磯苑の中のデイサービスセンター、それから在宅介護支援センターの、町が所有する部分についてのスプリンクラー工事の負担金でございます。

工事につきましては、現在は既に終わっております。

予算の計上に当たりましては、当初は設計ができておりませんで、面積案分によりまして単価をかけて予算計上いたしました。完成した結果、配管部分を精査して、その、通っている部分のみということで、その部分について負担をするという形にしました。

それから、かなり入札で落ちたものですから、その減額部分、それから共有部分のポンプ等については有磯会のほうでお願いするというので、かなりの減額になったということでございます。

議長（大森憲平君） 続きまして、2件目の答弁を、水島教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（水島康彦君） 私のほうから、34ページの諸収入についてということだったと思うのですが、諸収入につきましては、市町村振興交付金、宝くじ助成金を充てたことによるものであります。

以上です。

議長（大森憲平君） ただいまの答弁でよろしいですか。

水島一友君。

9番（水島一友君） まず、有磯苑の件でありますけれども、金額に大きな差額が出るわけでありますので、やはり見る方によっては、こういった見積もり、積算をしているのかなという、このされた方がおかしくないかなという疑問が出るわけでありますので、すべてのスプリンクラーの工事ではなかったという、ただいまの説明でありましたので、これは民生教育委員会でもまた改めて聞かせていただきます。

それから、諸収入400万円については宝くじ助成ということでありますけれども、どこに使われたのか、じゃ、ちょっとお願いをいたします。

議長（大森憲平君） ただいまの水島一友君の再質問に対する答弁を求めます。

水島教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（水島康彦君） この施設管理運営費につきましては、生涯学習館の部

分でございますが、生涯学習館につきましては、補助金と給与分ということで、総額、当初2,028万6,000円を想定しておりましたが、実績によりまして110万6,000円減額になりまして、そのうちの諸収入400万円を充てたということでございます。

議長（大森憲平君） ただいまの答弁でよろしいですか。

9番（水島一友君） はい。

議長（大森憲平君） ほかにございませんか。

〔発言する声なし〕

議長（大森憲平君） ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

以上をもって、本日の日程はすべて終了いたしました。

次会の日程

議長（大森憲平君） 次に、次会の日程を申し上げます。

7日、8日は議案調査日とし、9日、10日は休会、11日、12日は議案調査日とし、13日は本会議を再開し、町政に対する代表質問を行います。

なお、明後日8日は、午後2時から議会運営委員会を開催いたします。

また、町政に対する代表質問、一般質問の質問事項の提出締め切りは、明後日8日午前10時までとなっておりますので、質問される議員は、所定の用紙に、質問の件名、質問の要旨、要旨の説明を明確に記入の上、定刻までに提出してください。

散会の宣告

議長（大森憲平君） 本日は、これをもって散会いたします。

どうもご苦労さまでした。

（午前11時42分）